

クラブ活動紹介 no. 41

吹奏楽団

TCU ウィンド オーケストラ

世田谷キャンパスで活動しているブラスバンド「TCU ウィンド オーケストラ」は、入学式などの大学行事の演奏を務め、大学祭を盛り上げる楽曲でもお馴染みです。メンバーは幅広い学科から集まり、横浜キャンパスからも多くの学生が活動に参加しています。

団長

建築都市デザイン学部
建築学科 3年
村石和音さん

副団長

理工学部
機械工学科 3年
細川楓好さん

学生指揮者

建築都市デザイン学部
都市工学科 2年
荒井惇志さん

学生指揮者

理工学部
応用化学科 2年
上田菜々美さん

メンバーと得られる一体感が吹奏楽の醍醐味

本学の吹奏楽団は1959年に創設。もともとは一つのバンドとして活動していましたが、武蔵工業大学時代に、演奏したい音楽の方向性から、ポップスやクラシックを演奏するブラスバンド『TCU ウィンド オーケストラ』（通称ブラス）とジャズを演奏するビッグバンド『スタック サ운ズ オーケストラ』（通称スタック）の二つの団体に分かれました。

ブラスこと『TCU ウィンド オーケストラ』の団長にして、バリトンサックスを担当する村石さんは次のように語ります。「吹奏楽団は武蔵工業大学の頃から続く、歴史ある団体です。だから先輩がたくさんいらっしゃるんです。OB、OGの方々と交流会ではご年配の方もお見えになり、世代を超えて音楽について話し合ったり、一緒に演奏できる時間がとっても楽しいんですよ」。

ブラスとスタックの練習場所は同じ世田谷キャンパスですが、活動は分かれて行っています。ブラスの主な活動内容は

入学式と学位授与式での演奏。本学運営からの依頼で学園歌に加え、学生の入場と退場曲の演奏を担っています。

夏休みには毎年、演奏力の向上とメンバーの親交を深めることを目的とした夏合宿を実施。2024年は長野県の北志賀高原にて4泊5日で行われました。北志賀高原の宿舎は自然豊かな環境で過ごしやすく、音楽ホールが併設されて、いつも以上に音楽と向き合える貴重な時間のようです。

年末には一年の締めくくりとして定期演奏会を自主開催しています。副団長を務める細川さん（トランペット担当）は、「一年のなかでも、ブラスのメインイベントは定期演奏会」と話します。「2024年に第58回を迎える定期演奏会は伝統的なイベントで、毎年自分たちで日程と会場を決めて開催しています。高校までの演奏会は、先生方が全て運営を行い、生徒は会場に行って、演奏するだけでよかった。でもブラスの定期演奏会は自分たちで企画、会計、広報、運営とすべてを行わなければいけない。ここが大変ですね」。荒井さん（サックス担当）も「僕もあんなに大きなイベントを学生たちだけで

Brass (ブラス)



柏江エコルマホールで開催した2023年の定期演奏会。

Stack (スタック)



(上) 東洋大学とのジャズイベントの様子。
(右) 入学式では式終了後に新入生歓迎の演奏を担当。

